

# プッシュスキャン

## ～ Windows 7編 ～

プッシュスキャン ～SMB 送信設定の概略～ .....	2
作業 1、PC 側 送信先共有フォルダーの設定.....	3
1-1、ユーザーアカウントの作成	4
1-2、共有フォルダーの作成	8
作業 2、imageRUNNER 側の送信設定.....	13
設定方法 1、リモート UI から宛先の登録	14
設定方法 2、imageRUNNER のタッチパネルから宛先の登録	18
本体からの送信方法.....	22

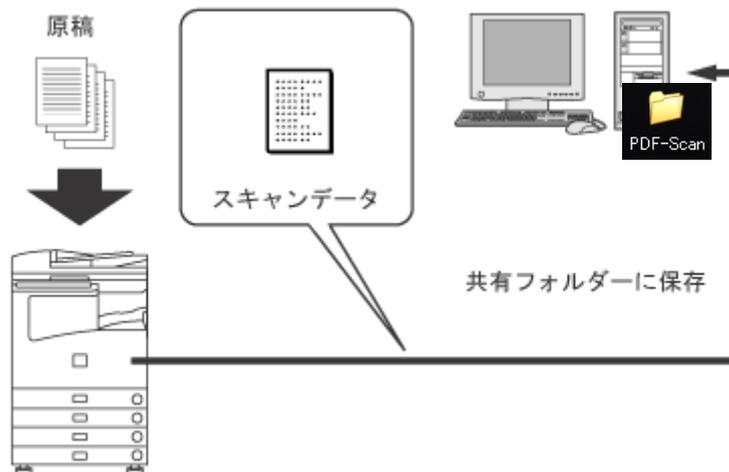
# プッシュスキャン ～SMB 送信設定の概略～

プッシュスキャンには大きく以下の2つの作業が必要です

- 作業1、PC側 送信先共有フォルダーの設定
- 作業2、imageRUNNER側 送信宛先の設定

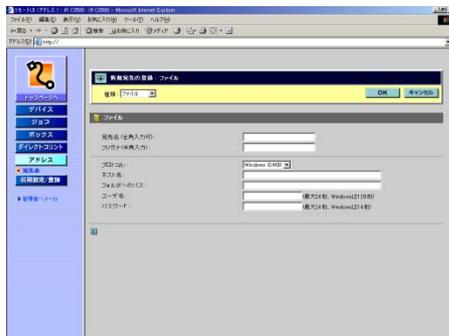
## 作業1、PC側共有フォルダーの設定

- 1-1、ユーザーアカウントの作成
- 1-2、フォルダーの共有設定

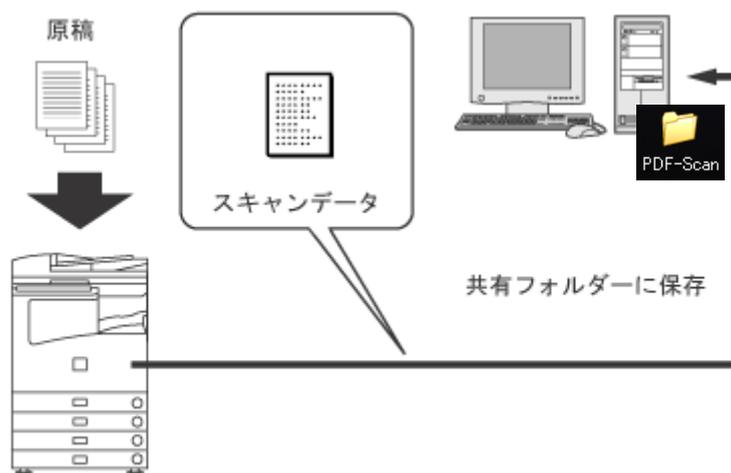


## 作業2、imageRUNNER側の宛先設定

- 設定方法1：PC上リモートUIで設定
- 設定方法2：imageRUNNER  
タッチパネル上で設定



## 作業 1、PC 側 送信先共有フォルダーの設定



### 1-1 送信用ユーザーアカウントの作成

↓

### 1-2 共有フォルダーの設定

メモ

- ユーザーアカウントには、「ローカルユーザーアカウント」と「ドメインユーザーアカウント」がありますが、ここでは「ローカルユーザーアカウント」での設定方法を解説しています。
- 「ドメインユーザーアカウント」でも送信設定は可能ですが、ネットワークの環境によっては設定しても上手く動作しない場合があります。

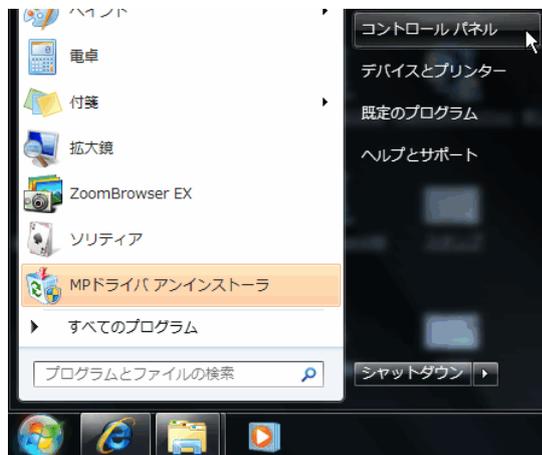
## 1-1、ユーザーアカウントの作成 (Windows 7)

imageRUNNER から送信用のアカウントを作成します。

ここでは、例として「canon7」というユーザーアカウントを送信先の PC に作成し、「canon7」に共有フォルダー(共有フォルダー名:PDF-Scan)への書き込みの許可を設定する方法をご紹介します。

- ユーザーアカウント : canon7
- パスワード : password
- 共有フォルダー名 : PDF-Scan

### 1. [スタート] → [コントロールパネル] をクリックします。



### 2. [ユーザーアカウントの追加または削除] を開きます。

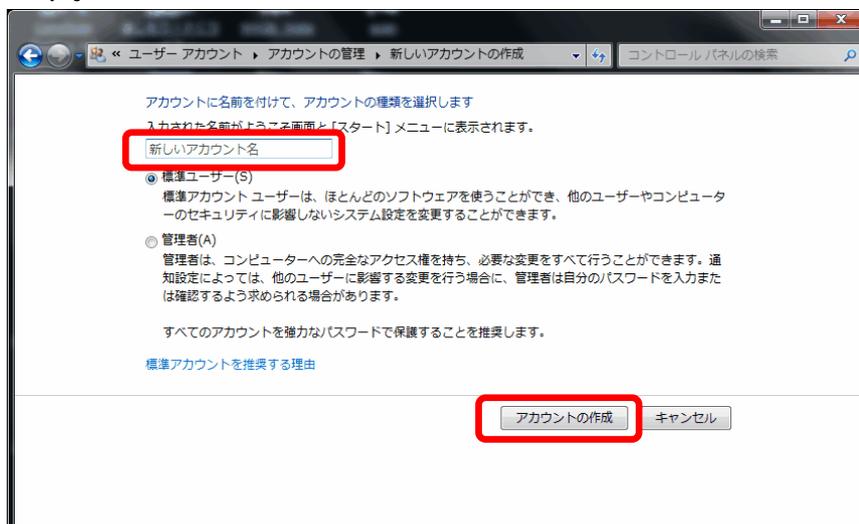


### 3. 「新しいアカウントの作成」をクリックします。



### 4. [新しいアカウント名] に「canon7」と入力します。

標準ユーザーにチェックが入っている状態で、アカウントの作成をクリックします。



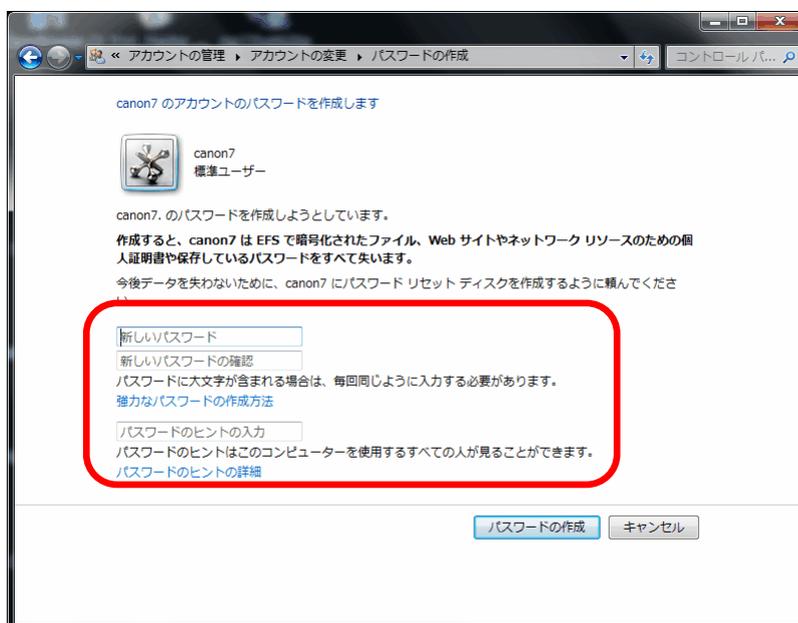
5. ユーザーアカウントが作成されました。この状態ではパスワードが無い状態です。Canon7 ユーザーをクリックして、次にパスワードを設定します。



6. パスワードの作成をクリックします。



7. 新しいパスワード、確認、ヒントを入力し、パスワードの作成をクリックします。  
今回の設定では「password」を入力します。



The screenshot shows a Windows Control Panel window titled "パスワードの作成" (Create Password). The window is for user "canon7" (標準ユーザー). The main heading is "canon7 のアカウントのパスワードを作成します" (Create password for canon7 account). Below this, there is a user icon and name. The text explains that creating a password will allow access to EFS-encrypted files and web resources, and that the user should create a password reset disk. A red rounded rectangle highlights the input fields: "新しいパスワード" (New password), "新しいパスワードの確認" (Confirm new password), and "パスワードのヒントの入力" (Enter password hint). Below these fields, there are instructions: "パスワードに大文字が含まれる場合は、毎回同じように入力する必要があります。" (If the password contains uppercase letters, you must enter it the same way every time.) and a link for "強力なパスワードの作成方法" (How to create a strong password). At the bottom, there are two buttons: "パスワードの作成" (Create password) and "キャンセル" (Cancel).

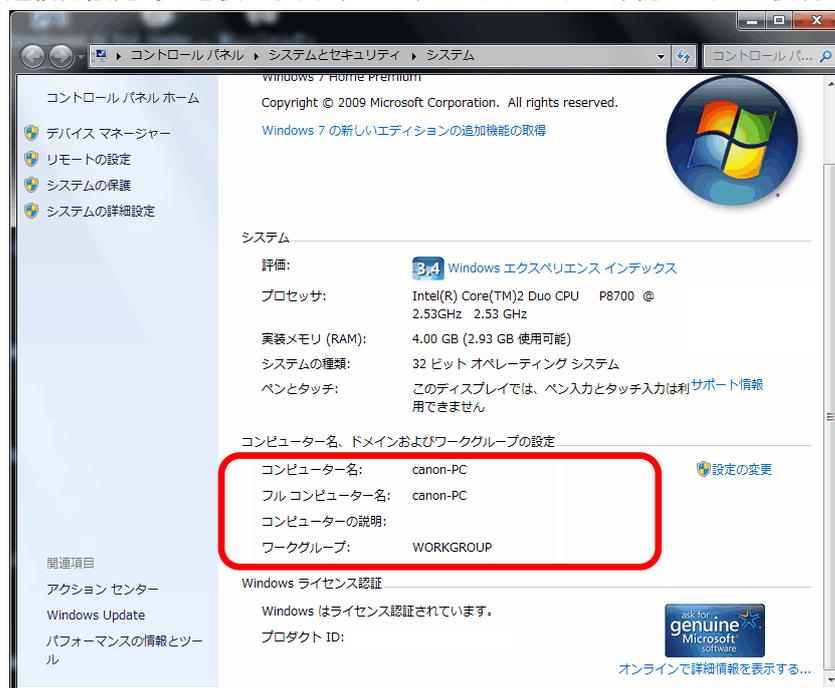
以上で、ユーザーアカウントの作成とパスワードの設定は完了です。

## 1-2、共有フォルダーの作成 (Windows 7)

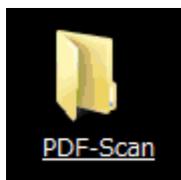
imageRUNNER からの送信先となる「共有フォルダー」(共有フォルダー名:PDF-Scan)を該当 PC のデスクトップ上に作成します。

### 1. [プロパティ]でコンピューター名を確認します。

※この作業は共有フォルダーの作成には直接関係有りませんが、imageRUNNER からの送信先設定時に必要となりますので、このタイミングで確認しておくくと便利です。

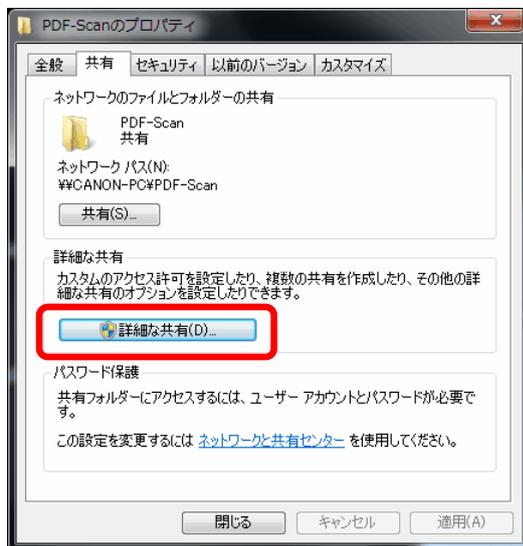


### 2. デスクトップ上で右クリックして、[新規作成]→[フォルダー]で新規フォルダーを作成した後、フォルダーの名称を「PDF-Scan」に設定します。



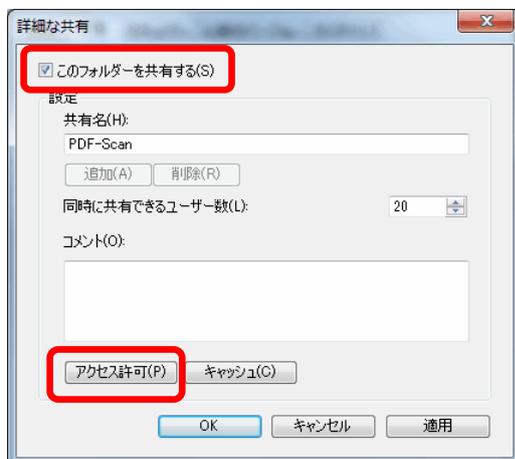
### 3. 共有のアクセス権の設定①

「PDF-Scan」フォルダーを右クリックして、[プロパティ]を選択し[共有]タブで[詳細な共有]をクリックします。



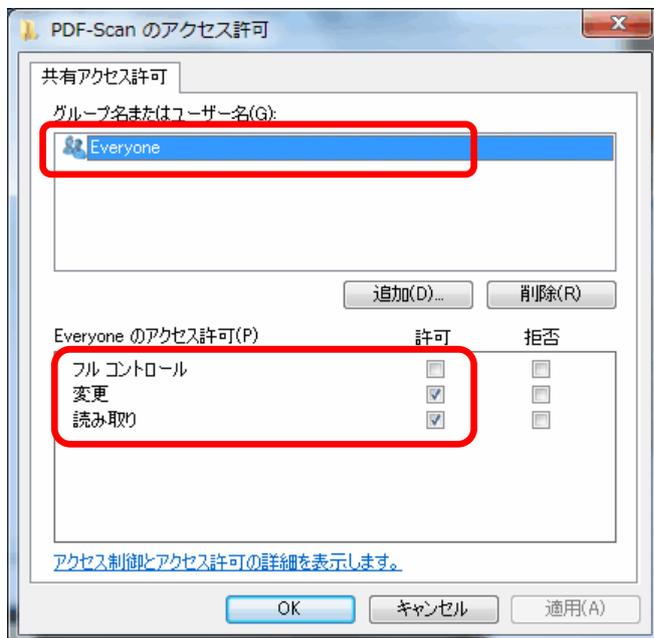
### 4. 共有のアクセス権の設定②

「このフォルダーを共有する」にチェックを入れ、「アクセス許可」をクリックします。



## 5. 共有のアクセス権の設定③

Everyone に変更の許可権限を加え、OK をクリックします。

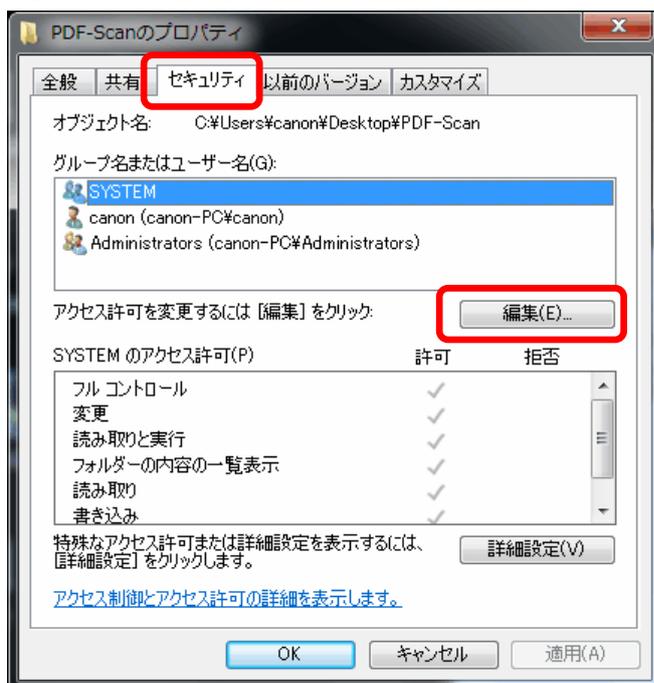


## 6. セキュリティのアクセス権の設定①

(手順 1-1 で作成しておいたユーザーアカウントを追加します。)

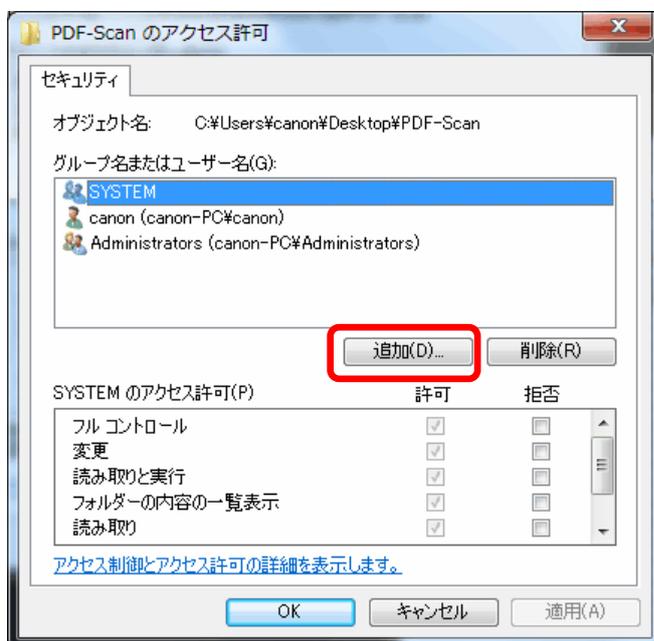
セキュリティタブをクリックします。

「編集」をクリックします。



## 7. セキュリティのアクセス権の設定②

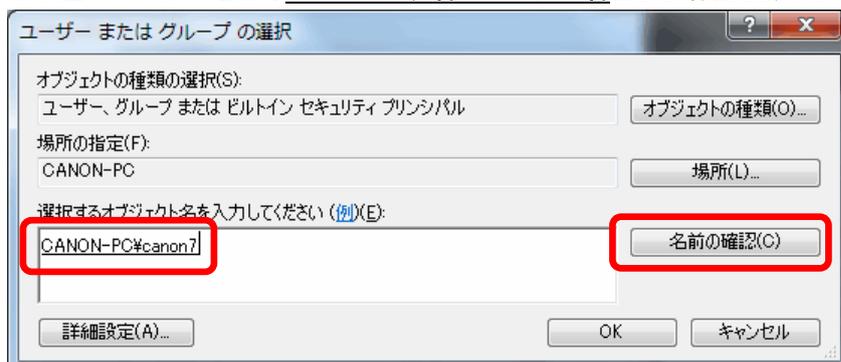
「追加」をクリックします。



## 8. セキュリティのアクセス権の設定③

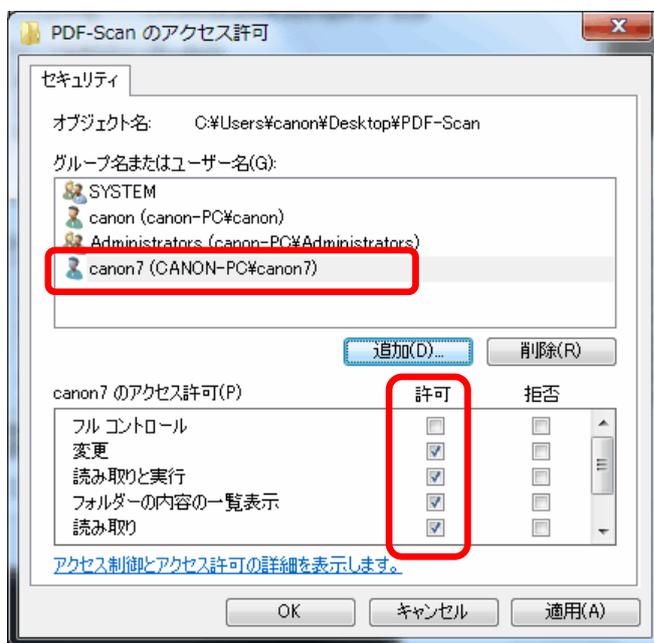
「選択するオブジェクト名を入力してください」の欄に、あらかじめ用意しておいたユーザーアカウント名(今回はcanon7)を入力し、「名前の確認」をクリックします。ユーザー名に下線が入ったら、「OK」をクリックします。

※下図: ユーザー名が、コンピュータ名¥ユーザー名となる場合もあります。



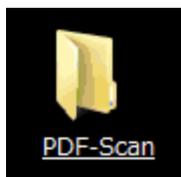
## 9. セキュリティのアクセス権の設定④

グループ名またはユーザー名 の欄に「canon7」が入っていることを確認し、変更のアクセス許可にチェックが入っていることを確認したら、「OK」をクリックします。



これで、データ送信先の共有フォルダーが作成されました。

※この時点では、従来の WindowsOS のように共有フォルダに手のマークや顔のマークは追加されません。



メモ

- 以下手順にて共有がかかっている確認が可能です。

エクスプローラーにて該当フォルダを選択します。

エクスプローラー下にある詳細ウィンドウに状況が表示されます



※状況に「共有」と人のマークが追加されます。

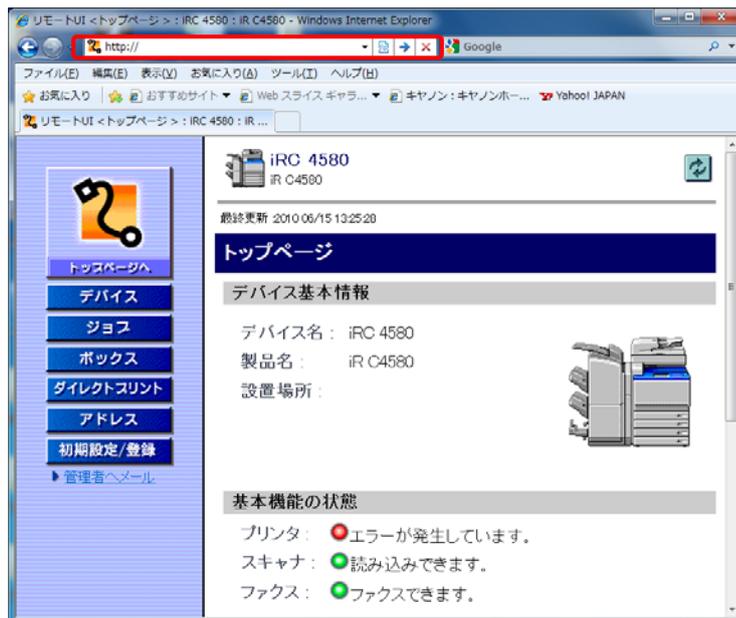


## 設定方法1、リモート UI から宛先の登録

リモート UI を使用すると効率よく宛先を登録できます。

### 1. Web ブラウザーを起動して[アドレス]に本製品の IP アドレスを入力します。

http://<本製品の IP アドレス>



リモート UI の画面が表示されます。



- ・ 本製品の IP アドレスは、操作パネルで  (初期設定/登録) を押して以下の手順で確認できます。  
◎ (初期設定/登録) → [システム管理設定] → [ネットワーク設定]  
→ [TCP/IP 設定] → [IP アドレス設定]

#### ※リモート UI でアクセスできない場合

- アクセスできない場合は、以下の手順でプロキシの除外設定を行ってください。
  - (1) Internet Explorer → メニューバー → [ツール] → [インターネットオプション] → [接続] タブ → [LAN の設定] をクリックします。
  - (2) 『プロキシサーバーを使用する』にチェックを入れ、[詳細] ボタンをクリックします。
  - (3) 『例外 次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない』の空欄に本製品の IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

#### ※Web ページにメッセージが表示されリモート UI にアクセスできない場合

##### ○Web ページが切れました:

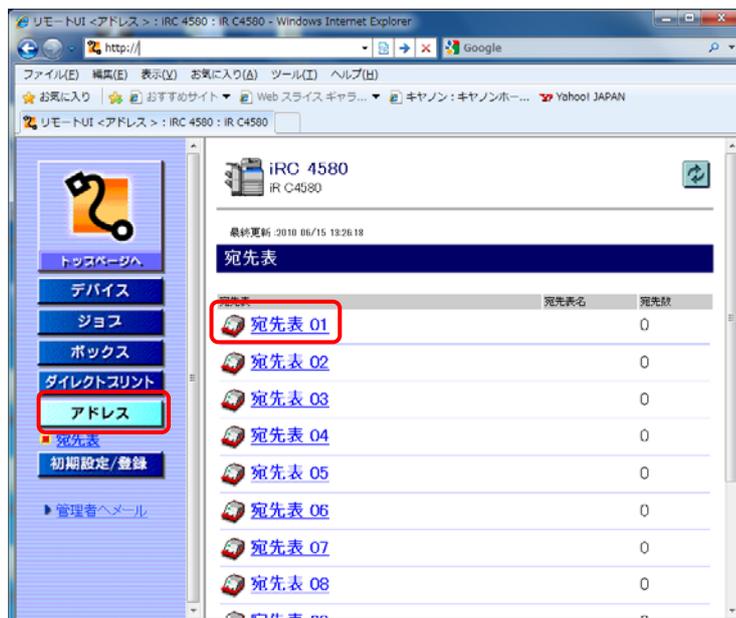
- (1) メニューバーの [ツール] から [インターネットオプション] を選択し、「全般」タブの「インターネット一時ファイル」で [ファイルの削除] をクリックします。
- (2) ファイルの削除画面で [すべてのオフラインコンテンツを削除する] にチェックを入れて [OK] をクリックしたあと、ブラウザを再起動して再度リモート UI にアクセスします。

セスしてください。

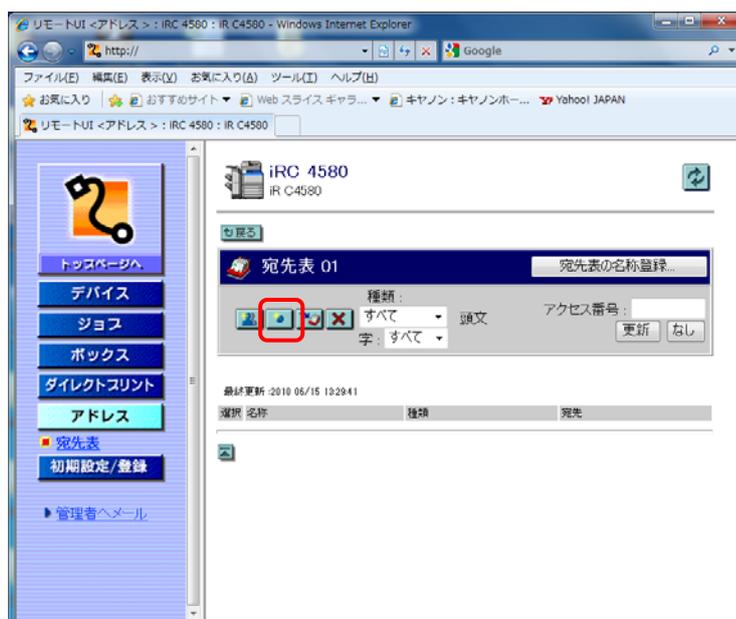
○HTTP 404 File Not Found:

IP アドレスが正しいかを確認してください。本体のネットワーク設定のIP アドレスの範囲設定をご確認ください。

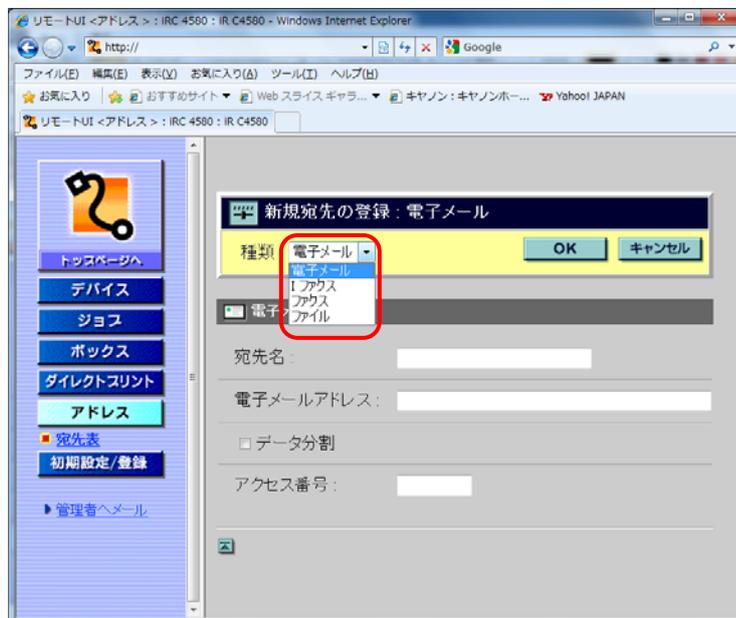
2. [アドレス]をクリックし、表示される宛先表画面で[宛先表 01]をクリックします。



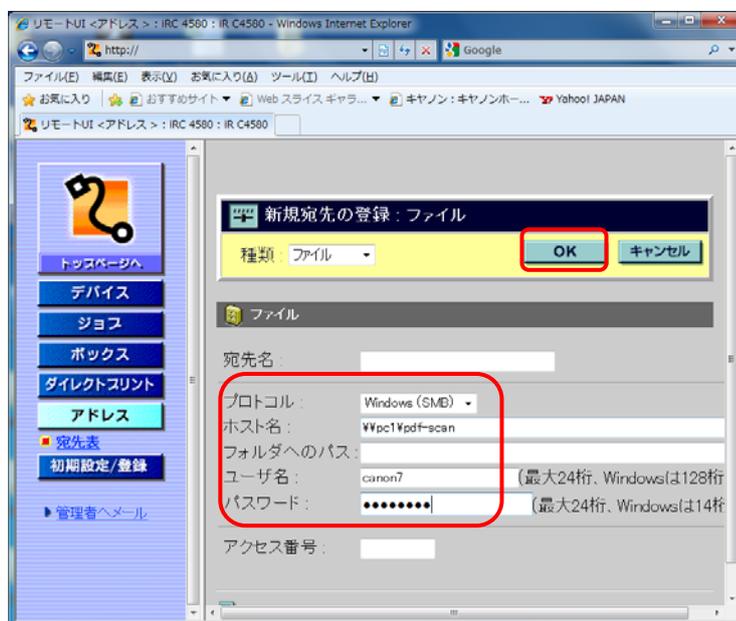
3. [新規宛先の登録] (New Destination Registration) is clicked. The new destination registration screen is displayed.



4. 種類で[ファイル]を選択し、表示される「宛先の登録 ファイル」画面で、各項目を入力します。



5. 各項目を設定したあと、[OK]をクリックします。



名称  
プロトコル  
ホスト名

宛先の名称を入力します。任意の名称をつけることができます。  
「Windows (SMB)」を選択します。  
¥¥コンピューター名¥¥共有フォルダー名  
今回の場合は ¥¥PC1¥¥PDF-Scan 「共有フォルダーを作成」の手順  
であらかじめ確認したコンピューター名を入力します。

フォルダーへのパス	PDF-Scan の中にサブフォルダーを作成し、送信する場合「¥サブフォルダー名」と入力します。サブフォルダーがない場合は、入力しません。
ユーザー名	送信者用のユーザーアカウント名(あらかじめ作成してある)を入力します。この資料の解説では、ユーザーアカウント名 : canon7
パスワード	上記ユーザー名に対応するパスワードを入力します。 この資料の解説では、パスワード : password

以上で送信先が登録されました。

## 設定方法2、imageRUNNER のタッチパネルから宛先の登録

タッチパネルからも宛先を登録できます。

ここでは、例としてワークグループ名が「swan」、送信先 PC 名が「PC1」という環境だと仮定し、ユーザーアカウント「canon7」で送信設定を行う方法をご紹介します。

- ユーザーアカウント : canon7
- パスワード : password
- 共有フォルダー名 : PDF-Scan
- ワークグループ : swan
- 送信先「PC」: PC1

### 1. タッチパネルディスプレイで[送信/ファクス]を選びます。

- 1) タッチパネルディスプレイで[送信/ファクス]を選びます。



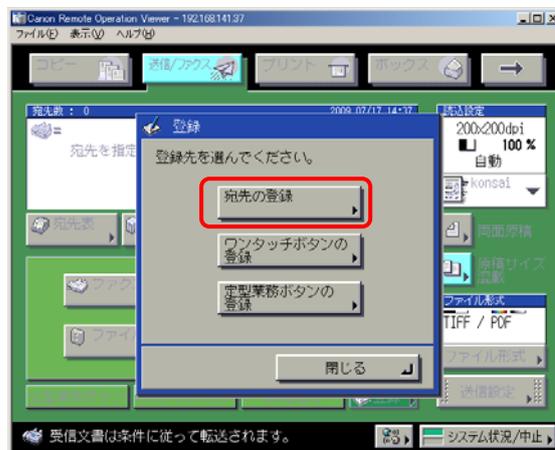
メモ

[送信/ファクス]が表示されていない場合は、[→]を押します。

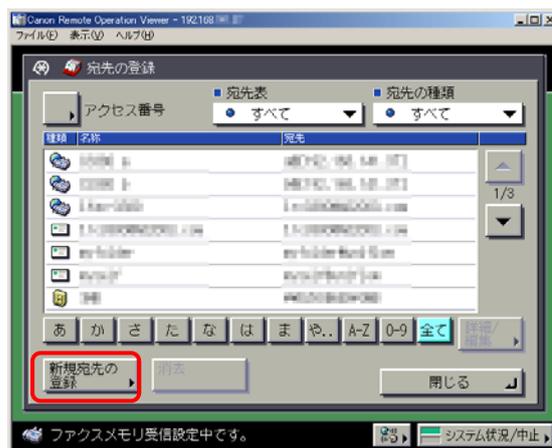
### 2. 登録を選択します。



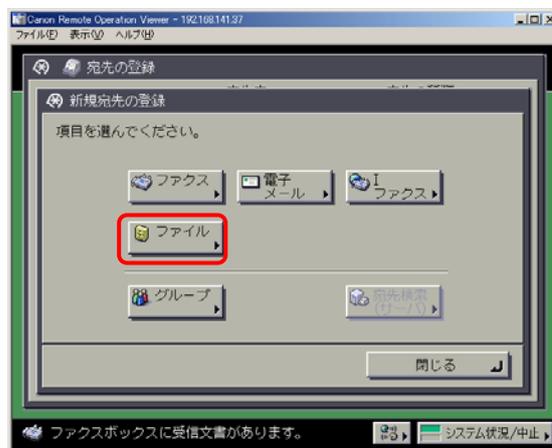
### 3. 「宛先の登録」を選択します。



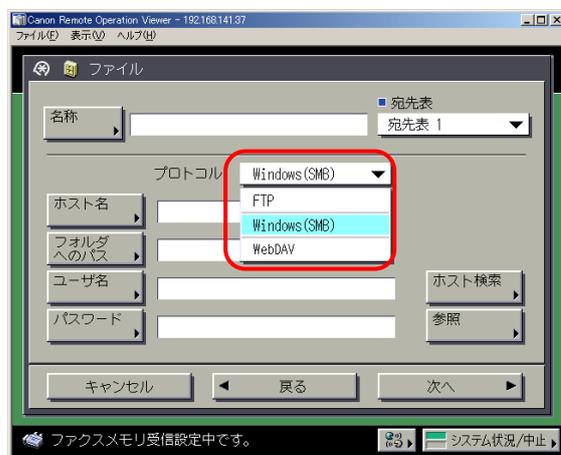
### 4. 「新規宛先の登録」を選択します。



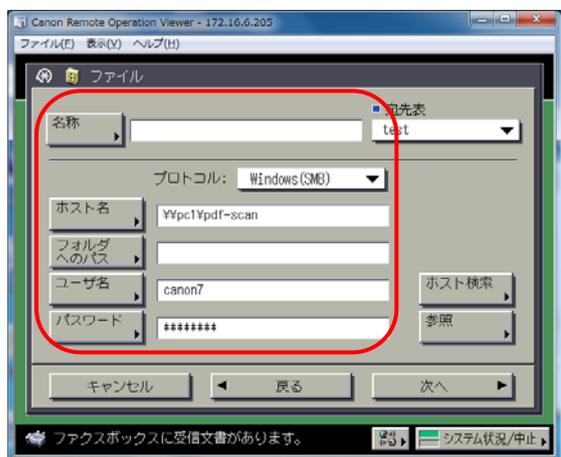
### 5. 「ファイル」を選択します。



6. プロトコルのドロップダウンリストから[Windows(SMB)]を選択します。



7. 登録する宛先の名称を入力し、(任意の名称:宛先選択の場合の表示名)「ホスト名」、「フォルダーへのパス」、「ユーザー名」、「パスワード」へあらかじめ設定、確認しておいた内容を入力し、次へ、OK とボタンを押します。



以上で、宛先の登録できます。

メモ

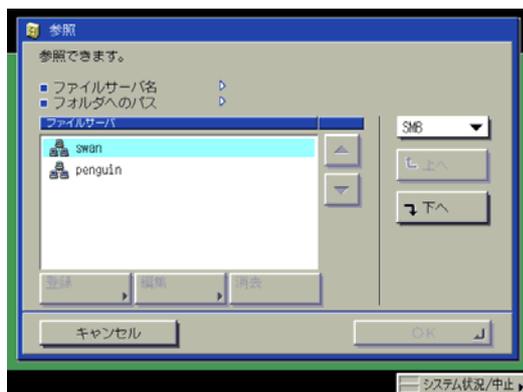
「ホスト名」には共有フォルダーまでを入力します。

例: ¥¥コンピューター名 ¥共有フォルダー名

「フォルダーへのパス」には共有フォルダー以降のパスを記載します。

例: ¥フォルダーパス

8. コンピュータ名がわからない場合など、ネットワーク上のコンピューターを「参照」して送信宛先を設定することが可能です。  
手順6、で参照ボタンを押し、以下の画面から必要な共有フォルダーを参照し、設定を進めます。この場合「PC1」はワークグループ名:swan に所属しているので swan から順に選択していきます。



9. 送信先 PC を選択して「下へ」を押します。
10. ネットワークパスワードの入力画面が表示された場合は、ユーザー名とパスワードを入力します。
11. 「下へ」を押して送信するフォルダーを選択した後、「下へ」を押します。最後に OK を押します。  
これで、手順7と同等の状態になります。

**メモ**

参照ボタンでネットワークに接続されたコンピューターが表示されない場合  
ホスト名の入力欄に『IP アドレス』を入力します。コンピューターの IP アドレスは以下のような方法で確認することが可能です。

- コマンドプロンプトから確認する方法  
[スタート]→[ファイル名を指定して実行]をクリックしたあと、「cmd」を入力します。[OK]をクリックすると DOS コマンドへ移行するので、「IPCONFIG/all」を入力します。Enter キーを押すと、コンピューターの IP アドレスが確認できます。
- ネットワークから確認する方法  
Windows 7 の場合は、ネットワークを右クリックしたあと、[プロパティ]を選択し、ネットワークと共有センターを表示します。アクティブなネットワーク接続の表示の接続:[ローカルエリア接続]をクリックして[プロパティ]を選択したあと、[インターネットプロトコル (TCP/IP)]を選択します。[プロパティ]をクリックすると、[全般]タブが表示され、コンピューターの IP アドレスが確認できます。

## 本体からの送信方法

例：あらかじめ設定した送信宛先(PCの共有フォルダー)へ、高圧縮PDFで原稿を読み込み、送信する場合

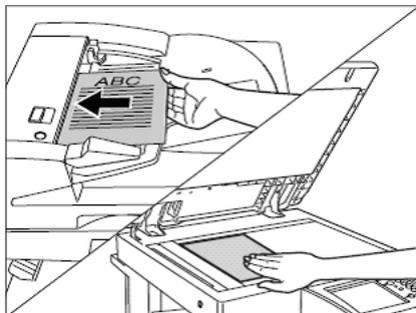
1. タッチパネルディスプレイから[送信/ファクス]を選択します。



メモ

[送信/ファクス]が表示されていない場合は、[→]を押します。

2. 原稿をフィーダーにセットします。



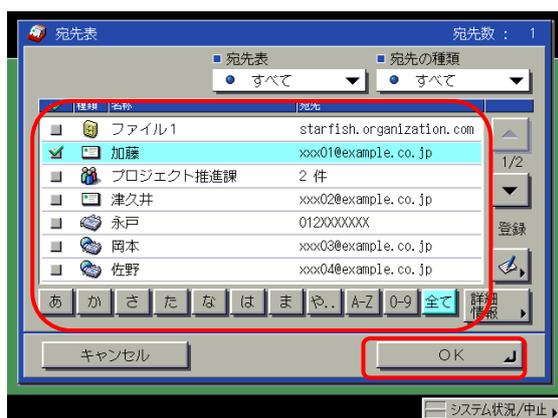
3. [ファイル形式]を押します。



4. [PDF]と[高圧縮]を選択して、[OK]を押します。



5. [宛先表]を押したあと、宛先を選択し、OKを押します。



6. (スタート)を押します。

原稿が PDF 化されて送信され、共有フォルダーに保存されます。

送信文書名は、年月日時間の数字が羅列されます。「年月日時間」の前に任意の文字入力追加もできます。

例: 20090719170012.pdf